

# 武井 誠 活動報告

## 武井 誠 を励ます会

〒350-0253 埼玉県坂戸市北大塚 40

TEL 049-289-2527

<http://www.takei-makoto.org/>

E-mail [takei@sakado-gr.org](mailto:takei@sakado-gr.org)

14号

- ◆命を大切にする選択を
- ◆9月議会報告と議会改革の進展
- ◆武井 誠の一般質問(教育、防災・安全)
- ◆入間教育フォーラム講演会のご案内
- ◆今日まで、そして明日から 秋の日程

## 命を大切にする選択を

ようやく、秋らしい気候となりました。お元気ですか。この夏の記録的な猛暑でも、日本全国、電力不足にはなりませんでした。改めて、強引な原発再稼働への怒りを禁じえません。

民主党・自民党は、「から騒ぎ」選挙で国民の目をそらし、そのあいだに、原発推進、欠陥機オスプレイ配備、消費税増税、TPP参加、領土問題を悪用した集团的自衛権確立、憲法「改正」へと、危険な流れを加速させています。

この夏、被災地の方たち(特に子どもたち)、沖縄をはじめとする米軍基地反対運動に取り組む仲間、全国の社民党地方議員との交流などで、私は多くのことを学びました。

「近いうちに」行われる衆議院議員選挙に向けて、武井誠は「今こそ、命を大切にする政治を」という社民党の主張を、市民みなさんに訴えてまいります。

坂戸市議会9月定例会では、2011(平成23)年度決算報告にみられる坂戸市の財政状況、市長給料等のカットなどが議論になりました。議会改革にかかわるいくつかの新しい動き、取り組みもあります。武井誠の一般質問を含め、活動報告をお届けします。



ホームページを毎日更新しています。「武井誠」と入力し、**検索**をクリックしてください。ツイッター、フェイスブックからも、発信しています。

## 無料法律・市民生活相談会 社民党市民相談センター

お気軽にご利用ください。お礼不要・プライバシーは厳守いたします。原則として、1人30分の予約制。緊急の場合には弁護士さんあてに紹介状を書きますので、弁護士事務所で無料法律相談を受けることができます。(ご予約・お問い合わせは 武井携帯 090-9854-5175 まで)

次回相談日は10月13日(土)13時から市民生活相談、15時から法律相談、会場は北坂戸駅東口前の「オルモ」です。(次々回は12月1日(土)同時刻、坂戸駅前集会施設です。)

# 市長給料 50%カットは 1 年間

財政は**極めて安定**でも**他市と比べて異常**でもない

## カット額は、市予算の 0.03%

提案された条例案は、市長 50%、副市長 15%、教育長 10%の給料カットのみを 1 年間、退職金その他の収入、他の職員の給料には手をつけないというもの。

このことが、市財政に与える影響は？という私の質疑への答弁は「予算の 0.03%」とのことでした。市長から「財政再建に取り組む決意を表したものである」「公約であるから」という提案理由の説明がありました。

## 任期中 (4 年) という修正案否決

これに対して「給料カットを任期いっぱい 4 年間に」という修正案が出されました。

私は、原案にも修正案にも反対の立場で討論に立ち「確かに、1 年間は短すぎる、市長の決意はその程度か、という市民の声はある。しかし昨今の、市長の給料は低いほど、カット期間は長いほど称賛されるような風潮は、悪しきポピュリズムを助長する。市の財政改善とはならないだけでなく、様々、周りに与える悪影響が懸念される。本気で議論すべきことは、別にある。」と発言しました。

採決の結果、修正案は否決、原案は賛成 11、反対 9 で可決されました。

## 決算委員会で市財政を質疑

決算常任委員会の最終日、私は市長選挙の争点となった 2011(平成 23)年度の財政状況について質疑しました。答弁の要旨は以下のとおりです。

- 実質収支は 8 億円以上の黒字。
- 財政調整基金も前年度より増え 18 億円。
- 財政指標も県内中位。
- しかし、市税が 2 億円以上の大幅減少。
- 地方交付税も前年度より 9 千万円減少。
- 扶助費が、前年度を 1 億 9 千万円上回る。
- 超高齢社会、扶助費の増は、今後も続く。
- 多くの公共施設が老朽化し、改修の必要。
- 公債費も増加に転じる見込み。
- ★今後も引き続き行財政改革に取り組み、健全な財政運営に努めていく必要がある。

4 月の広報さかどに掲載された「(財政は)極めて安定」という文言も、石川市長の「坂戸市は異常」という発言も、どちらも言い過ぎだった、と感じる答弁でした。

いずれにしても、予算編成が重要です。「身の丈に合った」予算で「教育にお金をかけ」「弱者にやさしい」市政を、どう実現するか、市長、執行部の力量が問われます。

## 進む議会改革「政治倫理条例」可決など

今年の 3 月議会で成立した「議会基本条例」に基づき、様々な取り組みが進行しています。

### ＜政治倫理条例成立＞

全会一致で政治倫理条例が可決しました。審査会設置などの具体的事項を含む、議員の政治倫理確立を目的とした条例です。

### ＜議会による事業評価＞

坂戸よさこい支援、生活保護等、新エネルギー導入、入西赤沼線整備、給食調理業務委託、(税の) 収納率向上の 6 事業について、議会としての評価を行いました。拘束力はありませんが、議員全員による評価ですから市は重く受け止めることになります。

### ＜反問権の行使＞

答弁に必要な範囲において行える反問権。今回、石川市長は、これを 2 回行使しました。歓迎すべきことです。しかしこれを質問時間に入れるかどうかは議論が必要と考えます。

### ＜議会報告会＞

議会運営委員会が主催し、来る 11 月 11 日午後 2 時から、大家公民館で開催します。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

### ＜その他＞

一問一答方式の一般質問が定着。傍聴者にとってわかりやすいと、好評です。

# 武井誠の 一般質問

①相次ぐ「いじめ」をめぐる深刻な報道をうけ、その対策を含む子どもたちの健やかな成長について。②深刻な地震予測、被害予測が発表される中での防災・安全、そして被災地との交流について。6月議会に引き続いての部分もありますが、事柄の重要性にかんがみ、この2つの大項目について一般質問をしました。

## 子どもの健やかな成長を

「精神的に未発達な児童生徒の間では、いじめは誰にでも起こりうる、早期発見、早期対応が重要」という教育委員会の見解。私は、これはいじめを「隠さない」という効果もあると評価したうえで、「未発達」というよりも、子どもは大人の鏡、いじめは歪んだ大人社会の反映ではないか、という見解を付け加え、具体的にいくつかの質問をしました。

- ・過度の競争主義と「いじめ」との関係は。
- ・教員が子どもの変化に気づける条件は。
- ・公園や学校開放などの教育条件整備は。
- ・就学前幼児への発達支援センター設置は。
- ・かなめとなるべき教育長の不在について。
- ・アンケート、聞き取り調査での配慮事項は。

教員など学校スタッフの充実が必要、発達支援センターの意義は十分認識、調査などが新たないじめを生まないように十分配慮する、など次につながる答弁をえました。

教育長の不在は、危機管理、教職員人事の観点からも大問題であると指摘しましたが、問題の生じないように万全を期すとのこと。

「もしも」は起きない、という原子力推進行政を彷彿とさせるような答弁でした。

## 防災・安全・被災地との交流

前回からの継続を含め、以下の質問をしました。

- ・地域防災計画見直しの進捗状況は。
- ・首都圏直下型地震を想定した対策は。
- ・警察、消防団OB等との連携は。
- ・環境学館の食品用放射能測定器の活用は。
- ・被災地支援、被災地からの避難受け入れは。
- ・避難所の耐震強化、住宅耐震強化補助は。

災害用備蓄、帰宅困難者対策、避難所運営などの検討が進んでいることを確認。また、平日昼の災害を想定した、消防団OBによる機能別消防団については、鶴ヶ島市、消防組合と研究していきたい、とのことでした。

環境学館「いずみ」の運営については、市民へのていねいな説明に心掛けることのほか、学校教育や農業振興との連携も考えていくとのこと。

被災地との連携については、ボランティア派遣事業の実施について、社会福祉協議会と検討するとの答弁でしたが、このほど10月27日に南相馬市への実施が決定しました。

避難所の耐震については、「非構造部材」についても、配慮していくことを確認しました。

## 「いじめ」を考える 入間教育フォーラム

瀬川正仁さんは1953年生まれのノンフィクションライター。私の友人です。映像作家としてアジア文化、教育問題などを中心に、ドキュメンタリーや報道番組を手がけてこられました。講演のタイトルは瀬川さんの著書から。教育の可能性と、それをつぶすものは何か、具体的な調査に基づいたお話をうかがえます。教職員、保護者のみなさんはじめ、ぜひ多くの方にお聴きいただきたいです。

**日時 2012年10月28日(日) 14時～ ※参加費無料**

**場所 坂戸市福祉センター2階 活動室**

**内容 講演「教育の豊かさ学校の千カラ」瀬川正仁氏  
実践報告 地域の小中学校教職員**

# 今日までそして明日から～秋の日程～

議会以外の活動も含めた武井誠の秋の日程をまとめてお知らせします。どこかの場面で、市民みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。お気軽に声をおかけください。

- 10.03 議会改革推進委員会小委員会
- 10.04 環境審議会
- 10.05 学校給食を考える会定例会
- 10.07 地区体育祭 入西小学校

## 10.08 さよなら原発埼玉県民集会

南浦和文化センター大ホール

13時30分から

井戸川双葉町長、鎌田慧さんも参加します

- 10.10 市議会議長会研究フォーラム 松山
- 10.12 山彦会改め悠画会展 ふれあ(14日まで)
- 10.13 **無料市民生活相談・法律相談会 オルモ**  
**(詳しくは1ページに掲載)**
- 10.14 北大塚秋祭り
- 10.15 屋内消火栓操法大会 運動公園  
消防議会全員協議会
- 10.17 議会改革推進小委員会
- 10.18 議会改革推進委員会  
高圧ガス防災訓練 石井水処理センター  
連合埼玉推薦首長懇談会 川越
- 10.19 教育を語る会定例会
- 10.20 むぎのこ保育園運動会 戸口児童公園  
連合埼玉推薦議員会議 浦和
- 10.21 クリーンキャンペーン 川越  
学童っ子まつり 千代田
- 10.23 議会報告会会議  
若宮中学校合唱コンクール ふれあ
- 10.26 人権政策フォーラム 浦和

- 10.27 震災チャリティコンサート 嵐山町

## 10.27 震災被災地支援ボランティア

日時 市役所駐車場午前0時集合

場所 福島県南相馬市小高地区

参加費無料 定員30名(定員超の場合は抽選)

18歳以上の市内在住者

申込・問い合わせ 社協 ☎283-1597

## 10.28 入間教育フォーラム(3ページに掲載)

- 10.28 入西公民館文化祭
- 10.30 狭山事件再審請求集会 日比谷野音
- 11.04 消防特別点検  
さかど産業まつり  
福祉であいの広場 勝呂公民館
- 11.05 原爆絵画展実行委員会
- 11.08 連合埼玉教育フォーラム 浦和
- 11.09 退職教職員学習会 若葉
- 11.09 坂戸市芸術文化祭 ふれあ(11日まで)
- 11.11 埼玉教育研究集会 嵐山町

## 11.11 議会報告会 14時～ 大家公民館

- 11.15 人権フェスティバル 川越  
キューバフェスティバル実行委員会
- 11.16 教育を語る会定例会
- 11.18 坂戸市民マラソン大会
- 11.19 菅野義孝ジャズコンサート きままや
- 11.28 坂戸市12月議会開会(予定)



毎週金曜日に行われる国会前行動、私は時々この手作りプラカードで参加しています。

## 放射能から子どもたちを守る会・入間北

放射能にかかわる、月1回の、交流、情報・意見交換の会を行っています。

放射能にかかわる、学習会、映画会、講演会などを主催、後援しています。

必要が生じた時は、行政に働きかける取り組みをしています。

多くのみなさまの入会をお待ちしております。

<http://www.sakado-gr.org/mamoru-kai/>  
(会の名前で検索できます。)